

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

# 続く強制配転—融合化・ 統括センター・ジョブローテーション廃止を



千葉支社で統括センターが設置されてから1年9ヶ月になります。直近でも運転士が希望に反して駅に異動させられたり、駅で希望しない業務につかされたりといった、不当な強制配転が横行しています。

## 強制配転ただちに廃止を

生活や家族もある中で会社が得手勝手に異動を強制するなど、とても許せません。強制配転はただちにやめるべきです。

しかも、ジョブローテーションが導入されたことで、業務上の必要性とは関係なく、「異動」のための「異動」が繰り返されています。

面談以外での会話の言葉尻を捉えて、「面談で異動を希望した」かのようにされて、異動を強制されるといふことまで起き

ています。

## 乗務員をないがしろにするな

一方でJR東日本社は業務融合化について「やりがいのある仕事ができる」「家族も幸せにできる」などと回答しています。業務内容も職場も「柔軟化」し、生活の実態も無視して異動させ、労働者の権利を破壊しておきながらです。とても乗務員の不安や生活のことを考えているとは思えません。

乗務員は不規則な勤務の中で乗務し、鉄道の安全を守っています。ないがしろにするなど絶対に許せません。

## 改めて職場に団結した力を

乗務員を「何でも屋」のように扱い、次々に強制配転させる施策に対抗する力は、職場の団結と闘う労働組合です。

会社の狙いは、職場をバラバラにして声を上げさせないようことです。そのため会社は労働組合への攻撃を強めてきました。乗務員の不安や不満が、現場からの怒りの声と行動になることを何より怖れているからです。

改めて職場には団結した力、闘う労働組合が必要です。